

原稿校了後の前兆変化について

八ヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254
Astronomical Observatory: SINCE 1985 Earthquake Forecast Observation & Research: SINCE 1995

**No.1778長期継続前兆現況 STAGE-20前兆再出現 11月09or10日甦は否定
前兆完全終息を待って推定・次に現状考え易い⇒11月13日~16日**

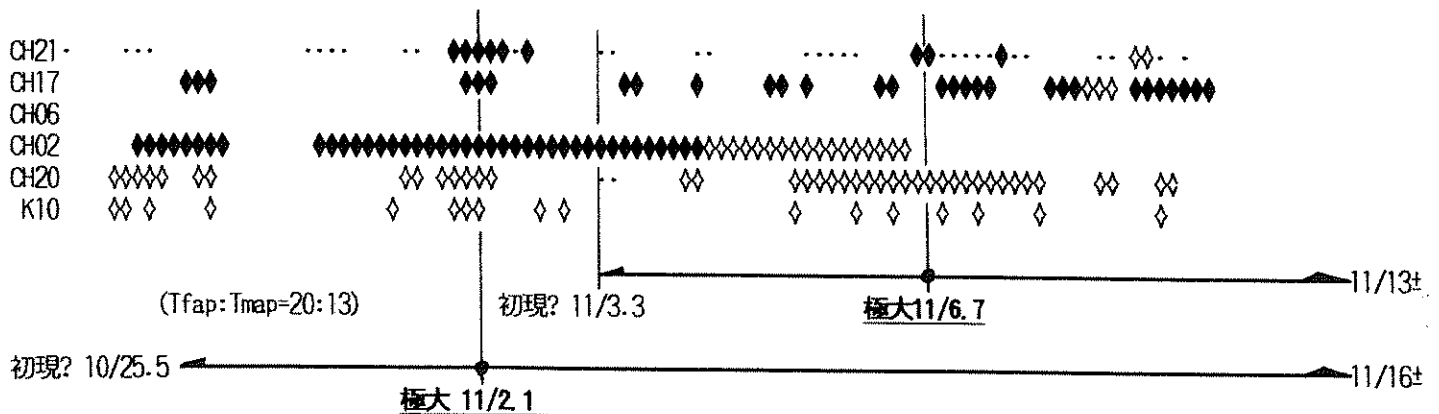
Stage-19が示した日——Stage-20の極大11/2
極大10/15 ——(Tfap:Tmap=20:13)——→11/2
極大10/15 +——(Tmap:Tpp=3.9:1)——→11/2
終息 10/28.5

11月13日甦の場合⇒11月11日夜 終息予測

11月16日甦の場合⇒11月14日未明終息予測

【STAGE-19】 【STAGE-20】

0/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/4 11/5 11/6 11/7 11/8 11/9 11/10 11/11
12 0h 12h 0h 12h 0h 12h 0h 12h 0h 12h 0h 12h 0h 12h 0h 12h 0h 12h 0h 12h 0h 12h 0h 12h



2008年07月初現で丸8年4ヶ月と云う過去例の無い長期継続前兆群No.1778 (地殻大型地震推定) は、現在第20ステージで、現在迄の最終認識極大は11月6.7日です。

昨日11月08日夕刻、全ての前兆が終息し、09日発生の可能性も考えられましたが、数時間全前兆終息後、夜になって再び前兆が再出現し、本日午後迄は上図の様な出現状況となっています。本日昼過ぎ前兆終息が認められないことから、誤差範囲である11月10日発生の可能性も否定できます。

今後、極大出現がある場合は再考必要ですが、現状次に考えやすい第20ステージが示す時期は、上記のとおり11月13日~16日となります。前兆終息推定時期は上記しました。

実際の前兆終息を待って、第20ステージが示す時期を決めたいと考えます。第20ステージが示す時期が地震発生日である場合は、前兆は完全終息する筈と考えます。

- ◆推定領域：右図点線領域内付近=大枠推定領域
太線領域内付近=可能性考え易い推定領域
※岐阜県～福井県 (石川県南部と滋賀県北部含)
- ◆推定規模：M7.8±0.5
- ◆推定時期：前兆完全終息を観測後推定予定
現状考えやすい時期=11月13日~16日
(少なくとも11月12日以前発生は否定)
- ◇推定地震種：震源浅い陸域日本列島の地殻地震
- ◇推定発生時刻：午前9時±1 (又は午後6時±3)
(※前震発生の場合は無効)